

○空き店舗を活用したコミュニティビジネス創出加速事業補助事業 〈時間貸個室 ippo 札幌（札幌市）〉

■開設の経過

「時間貸個室 ippo 札幌」は、石狩振興局管内の札幌市にあるレンタルサロン。株式会社 Will Be が道の補助金を活用し、平成 29 年 1 月に開設した。同社はスペースを活用し様々なセミナー等も主催する。

名称の「ippo」は「第一歩」の意味であり、ここが利用者にとって一歩を踏み出すきっかけになってほしいとの思いが込められている。



〔時間貸個室 ippo 札幌〕

■開設のねらい

女性、特に主婦が起業する場合、自宅を事務所と兼ねることが多く、会議や打合せを行う場所の確保に苦勞する傾向があった。同社の代表自身も起業の際、主婦であったことから、同様の経験をしていた。

また、市内の貸スペースは大手企業の会議や説明会などを行うような大きな貸会議室が多く、少人数での打合せに適した小規模な貸部屋は少なかった。

「飲食ができない」「販売は禁止」などの制約を設けず、各個室のカラー・デザインを変えるなど、「使うのが楽しくなるスペースを作りたい」と考え開設した。



〔用途に合わせたスペースを提供〕

■ippo 札幌の特徴

中心部からのアクセスを考え、札幌市中央区の地下鉄駅から近い空きビルのワンフロアを活用した。直近では、介護施設が入居していたため、多くの個室があり、時間貸個室には適した構造だった。

ワンフロア全てを利用したため、利便性が良く、多用途に利用できた。

貸スペースはすべて時間貸で、打合せ等に適した会議室のほか、スクール形式で大人数を収容するセミナー室、ベッドを備える施術ルーム、ネイルスペース等、利用者の多様なニーズに対応できるように整備した。

特にキッズルームは、同社代表の「仕事と子育ての両立を応援したい」との思いから、会議やセミナーを行うスペースの横に子どもが遊ぶスペースを設置しており、母親向けのセミナー等に活用されている。



〔キッズルーム〕



〔カフェスペース〕

また、ロビーには利用者が自由に利用できるカフェスペースを設けた。セミナー等の合間の休憩や作業に利用できるとともに、利用者同士の交流の場となっており、新しいアイデアやビジネスが生まれる場所として活用されている。

■営業状況

豊富な用途がある貸スペースは、カウンセリングやエステ、ヒーリング等の個人事業者が定期的に利用しているほか、サークル等の会合や打合せ、セミナー等、様々な目的で利用されている。

また、利用者の口コミにより、施設の認知度は高まり、固定客も獲得できている。

昨今、市内には同業態の事業者が増えているため、他社には無いサービスを展開し差別化を図っている。

会員登録等、定期的な利用を条件とする事業者も多いが、同スペースは短期間や一回限りでの利用を認めているほか、利用者が事前に資料や機材等の荷物を ippo 札幌宛に配送し、利用日に受け取るサービスも行っている。

これらは、出張時の利用や遠方から訪れるセミナー講師に好評を得ている。

また、同社が主催しているセミナーも強みの一つとなっている。

起業支援、経理、販売促進等の経営の実務、自己啓発に関するもの等、幅広いジャンルのセミナーを実施しており、講師は女性経営者が務めることから、女性の視点での経験を活かしたアドバイスは人気を集めている。

■今後の展開

セミナーは利用者のニーズに合わせ、柔軟に企画していく。

例えば、LINE や YouTube 等の SNS を活用した販売促進等、話題となっている最新の内容を充実させていく予定。

ビジネスを取り巻く環境は ICT 化により大きく変化しており、広い会場を必要としないオンラインでの会議やクラウドを活用したセミナー等は小規模なスペースが適しているため、流行に対応した事業展開を行い、若い世代等、新たな層の顧客獲得につなげていきたい。

今後もこのスペースを通じて、起業する方や中央区への事業拡大をサポートし、北海道経済の発展に貢献していきたい。



〔打合せでの利用〕

取材先

■時間貸個室 ippo 札幌

札幌市中央区南2条東1丁目1-12 フラータ札幌4階

URL : <https://ippo-sapporo.com>